

藤沢市教育委員会定例会（４月）会議録

日 時 ２０１２年（平成２４年）４月１２日（木）
午後３時
場 所 森谷産業旭ビル４階 第１会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 教育長報告
 - (1) 平成２４年度２月藤沢市議会定例会の開催結果について
- 5 議 題
 - (1) 委員長の選挙について
 - (2) 委員長職務代理者の指定について
- 6 議 事
 - (1) 議案第１号 平成２４年度教育施設整備に係る工事計画の策定について
- 7 閉 会

出席委員

1 番 佐々木 柿 己
2 番 赤 見 恵 司
3 番 阪 井 祐基子
4 番 小 澤 一 成
5 番 藤 崎 育 子

出席事務局職員

教 育 次 長	山 田 泰 造	生涯学習部長	永 井 洋 一
教育総務部長	桑 山 光 生	生涯学習部参事	鈴 木 達 也
教育総務部参事	中 島 徳 幸	生涯学習部参事	小 野 政 行
教育総務部参事	高 石 佳久子	生涯学習部参事	神 尾 哲
教育総務部参事	嶋 村 和 三	総合市民図書館長	山 崎 秀 男
教育総務部参事	吉 住 潤	生涯学習課主幹	斎 藤 隆 久
教育政策推進課長	小 沼 徹	文化推進課課長補佐	吉 村 通
教育総務課主幹	須 田 朗	教育総務課主幹	田 邊 義 博
教育指導課主幹	志 水 敦 子	学校施設課主幹	高 橋 幹 弘
学校施設課課長補佐	山 口 秀 俊		
書 記	高 橋 眞智子		

午後3時00分 開会

小澤委員長

ただいまから藤沢市教育委員会4月定例会を開会いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

本年4月1日付けで、事務局職員の人事異動がありました。書記につきましては、藤沢市教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、委員長が事務局職員中より教育長の推選するものを指名することとなっておりますので、佐々木教育長にその推選をお願いします。

佐々木教育長

藤沢市教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、藤沢市教育委員会の書記に教育総務部教育総務課高橋眞智子課長補佐を推選したいと思います。

小澤委員長

それでは、ただいま教育長から推選がありました、教育総務部教育総務課高橋課長補佐を新たに書記に指名します。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長

それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、1番・佐々木委員、2番・赤見委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

小澤委員長

それでは、本日の会議録に署名する委員は、1番・佐々木委員、2番・赤見委員にお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長

次に、前回会議録の確認をいたします。

何かございますか。

特にないようですので、このとおり了承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

小澤委員長

それでは、このとおり了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長

続きまして、教育長報告を行います。

(1)平成24年2月藤沢市議会定例会の開催結果について、報告をお願いいたします。

佐々木委員

それでは、平成24年2月藤沢市議会定例会の開催結果についてご報告申し上げます。(議案書参照)

2月市議会定例会は3月5日から28日までの24日間で開催されました。

2月教育委員会定例会でご審議いただきました藤沢市図書館に関する条例の一部改正に関する議案、藤沢市公民館条例の一部改正に関する議

案、それぞれにつきましては、本会議において可決されました。また、藤沢市一般会計補正予算につきましては、総務常任委員会に付託され、討論・採決の結果、賛成多数で可決すべきものとされ、その後、本会議において可決されました。

次に、平成24年度藤沢市一般会計予算につきましては、予算等特別委員会に付託され、学校教育の関係につきましては、新入生サポート事業、ふじさわティーチャーズカレッジ「学びあい」事業、学校支援事業、学校教育相談センター関係事業、学校図書館管理運営事業、特別支援教育運営事業、八ヶ岳野外体験教室事業、要保護準要保護児童・生徒援助事業、学校給食事務事業など、生涯学習の関係につきましては、広域連携展示事業、学校・家庭・地域連携推進事業、公民館及び総合市民図書館市民運営事業、子ども読書活動推進事業、財団法人藤沢市みらい創造財団関係事業、ビーチバレー大会開催関係事業など、教育委員会としての重要な施策に係る質疑が行われ、討論・採決の結果、賛成多数で可決すべきものとされ、その後、本会議において可決されました。

次に、こども文教常任委員会についてご報告いたします。

教育委員会に関係する案件といたしまして、陳情が1件、報告案件が3件ございました。

陳情の内容につきましては、子どもたちに放射線「副読本」を使用した授業の指示をやめることを求めるものでございました。

報告案件につきましては、(2)「東日本大震災における東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射線対策について」において、放射性物質の子どもたちへの影響について、不安を払拭するために行ってきた取り組みについて、報告いたしました。次に(3)藤沢市中学校給食検討委員会中間報告について、(4)本町小学校改築事業と多目的室の公的利用についての2件において、いずれも教育委員会2月定例会で審議・決定されたものについて報告いたしました。以上で、文教常任委員会のご報告を終わります。

続きまして、代表質問についてでございますが、質問議員、件名及び要旨につきましては、11ページから15ページに記載のとおりでございます。

以上で、平成24年2月藤沢市議会定例会の開催結果についてのご報告とさせていただきます。

小澤委員長

ただいまの教育長報告について、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、報告どおり了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長

これより議題に入ります。

(1) 委員長の選挙について、及び(2) 委員長職務代理者の指定については、人事に関する事件に当たるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項のただし書の規定により、非公開での審議としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

小澤委員長

ご異議がないようですので、議題(1) 委員長の選挙について、及び(2) 委員長職務代理者の指定については、後ほど非公開での審議といたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長

これより議事に入ります。

議案第1号 平成24年度教育施設整備に係る工事計画の策定についてを上程いたします。事務局の説明を求めます。

嶋村教育総務部参事

議案第1号平成24年度教育施設整備に係る工事計画の策定についてご説明いたします。(議案書参照)

この工事計画の提案理由といたしましては、教育施設の整備を図るため、平成24年度における工事計画を策定する必要によるものです。また、この提案理由の根拠といたしましては、藤沢市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則の第2条第1項第9号に記載のように、1件2,000万円以上の工事の計画を策定する場合は、教育長に委任されておらず、教育委員会に図ることとなっていることによるものです。

それでは、「小・中学校一般整備事業一般計画」ですが、小学校では、鵜沼小学校屋内運動場外壁等改修工事は2ヵ年継続事業の2年目で、予算額は記載のとおりです。中学校では、御所見中学校の屋内運動場改修工事で、予算額は記載のとおりです。

それでは、議案書を読み上げさせていただきます。(議案書朗読)

小澤委員長

事務局の説明が終わりました。議案第1号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

藤崎委員

小・中学校の工事において、児童・生徒の教育活動にどの程度支障なり影響があるか、具体的に教えてください。

高橋学校施設課主幹

今回の工事は体育館改修工事でありまして、鵜沼小学校については、入学式が終わった後、体育館の使用を禁止する中で工事をしております。工期は6月半ばですけれども、できるだけ早くに終わらせて、児童に影響がないよう進めてまいりたいと考えております。また、御所見中学校については、4月半ばに契約の予定になっておりまして、工期は10月19日で、実際に体育館の利用ができない期間は5月から9月半ばまでで

ありまして、その間は近隣の市民センターもしくは小学校の体育館等を代替利用して極力影響を少なくしてまいりたいと考えております。

藤崎委員 児童・生徒の安全ということでは神経の使う工事と思いますので、よろしくをお願いします。

小澤委員長 ほかにありませんか。
ないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

小澤委員長 それでは、議案第1号平成24年度教育施設整備に係る工事計画の策定については、原案のとおり決定いたします。

以上で、本日、予定いたしました公開で審議する案件はすべて終了いたしました。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

小澤委員長 委員の方で、前回の定例会から今日までの間に報告事項がありましたら、お願いいたします。

阪井委員 4月に小・中学校が入学式を向かえ、新しい児童・生徒を迎えることができ、子どもたちが楽しそうに学校に通っている姿を見るにつけ、嬉しく思います。つきましては、今年度も児童・生徒数が増加している傾向にあるかと思いますが、その児童・生徒を受け入れる学校の施設整備あるいは教室増に対応するためにどのような計画されているのか、お聞きしたいと思ひますし、準備されたことについてご報告いただければと思ひます。

嶋村教育総務部参事 南部の方で児童増が顕著ですので、学校にお願いし、空いている教室があればそこで対応し、なければ、特別教室をつぶして一時的に教室にさせていただく。これについては学校間の格差もありますので、6月補正で仮設教室での対応ということで予算計上していきたいと思ひております。

阪井委員 子どもたちが安全で快適な教育環境を得るということは、最低限必要なことかと思ひますので、よろしくをお願いいたします。

小澤委員長 今の件について、次回にでもどの学校がどういう状況か教えていただければと思ひます。

藤崎委員 4月3日、10日に文部科学省で行われた教職員の適正規模配置の会議に参加しての報告です。適正規模配置ということでは35人学級の導入を幅広く求めての会議を行っておりますが、都道府県によって進捗状況に差が出ております。藤沢市は現在、35人学級をどのように導入されているのか、教えてください。

吉住教育総務部参事 昨年度、神奈川県は国の決定を受けて小学校2年生の35人学級を実施するとしており、藤沢市もそれに従って、小学校2年生について

35人学級を実現しております。

藤崎委員

小学校2年で導入ということですが、現場の先生からは、これによって教育現場が良くなった、あるいはこういった課題が生じているというような声が出ていたら教えてください。

吉住教育総務部参事

具体的に教員の声は集約しておりませんが、以前から1学級の人数は少ない方が、目が行き届くということも含めて、本市としてもサポート講師等の授業を展開しておるところです。課題としては、昨年度末に35人学級の実施の決定が遅れたため、それによる学級増については、すべて臨任職員を配置しております。そういった意味でいくと、早い段階で方向性が見えないと、採用とか配置にも係ってくる部分が課題としてあります。先ほどの施設の問題も含めてぎりぎりの決定ということで、なかなか理想的に運ばなかったという状況が課題かと考えております。

藤崎委員

現段階で少人数学級導入に関してさまざまな研究が行われておりますが、1つ報告としては、少人数学級によって学力が上がるというデータがなかなか取れないという問題があります。データが取れていれば予算が取りやすいけれども、そこが進んでいない状況です。いろいろな報告を見ると、児童・生徒が学校が楽しくなったというパーセンテージが上がっているとか、保護者からは先生の対応がきめ細かくなったとか、子どもからも先生が声をかけてくれる回数が増えたというようなデータが出ています。会議の中で、なぜ少人数学級が進まないかに関しては、児童・生徒の数が減っているのに教職員の数がそれほど減っていない。それでなぜ対応できないのかという意見も強いのですが、実際には現場の教員の多忙さと仕事の大変さを皆さんがまだまだわかっていない。それから昨今の子どもをどう学校が教育していくかという課題が、まだまだ国民に知られていないのではないかとこのようなことも出ておりました。

それから学力だけでなく、点数だけでなく、子どもが将来自立して食べていけるような大人に育てていくという視点においても、少人数学級の必要性を広く知っていただき、また、効果が出るような研究ができればいいということで今、一生懸命話をしております。先ほどの吉住参事の報告を国の方に持っていきたいと思いますし、より良く藤沢市の少人数学級が進むために、会議に参加していきたいと思っております。報告は以上です。

阪井委員

4月に台風のような大雨、強風が吹きましましたけれども、学校施設やスポーツ施設、市民会館などでの被害と、それを修復しなければいけないような状況があったらお知らせください。

高橋学校施設課主幹

学校施設の被害状況としては2校ありまして、1件は門扉が強風で倒れたのですが、すぐに復旧しております。もう1件は屋上のフェンス

がやはり強風で基礎がずれたため応急復旧しまして、本格復旧については6月に補正予算を計上し、対応してまいりたいと考えております。

斎藤生涯学習課主幹 生涯学習施設のスポーツ施設、図書館、市民会館等について被害はございませんでしたが、教育業務ではなく地域業務の中で藤沢公民館、村岡公民館の公園緑地管理で数本の倒木があったという報告を得ておりますが、人的、物的被害はございません。

佐々木委員 昨日の小学校長会、きょうの中学校長会において新市長の施政方針についてと、新市長の5点の方針と、定例会における教育に係る代表質問に、教育委員会はどのように答えているかを校長先生にお伝えしてまいりました。

それから子どもたちの不登校等の問題については、議会でも質問があったわけですが、学校現場では授業をしっかりとやって、子どもたちの居場所が持てるような学校経営をしっかりとやるようにと、議会でも答えておりますから、校長先生方、よろしくお願ひしますという話をしてあります。

それから4月から武道が導入されることについて、世間では柔道による事故が多いということが言われ、議会でも質問されているので、重く受けとめて準備をしっかりと願ひしますということで、教育指導課が夏までにスケジュールが出るので、その研修をしっかりと受けとめてやってくださいというお願ひをしております。

それから学校については、子どもたちが喜んでいける、行くことが楽しい学校をつくってほしい。それにははじめがなかつたり、授業がわかりやすく楽しいということ、保護者が子どもを安心して送り出すことができる学校、つまり子どもが楽しく通う姿を見ることで、保護者が安心できるような、子どもが楽しく通えるような学校にしてほしい。もう1つは、先生が一生懸命授業に打ち込めるような、教育活動に一生懸命できるような学校にしてほしい。子どもが喜んで通い、保護者が応援し、先生が一生懸命教育活動をしているような学校を地域の人が見る中で、ぜひこの学校を応援したいと思ってもらえるような学校づくりをしてほしい。そして地域から、外から学校を見たときに、学校の運営がそれぞれのポジションの人がそれぞれのポジションで一生懸命仕事をし、組織として一枚岩になっているなど見えるような学校経営をぜひ行っていただきたい。このところで先生の定年退職に合わせて若い先生方が入ってきておりますので、学校現場は最大の実践研修の場であるので、ぜひ若手をしっかりと育ててほしい。

それから昨年1年間、神奈川県教育委員会は、教員の不祥事に頭を悩ましていた状況がありますと、もうこれ以上不祥事は出せない、出してはいけない状況なので、それぞれの学校で事あるごとにしっかりと管理職とし

て指導をしてもらいたい。

もう1つ、私は議会の中で先ほど言ったような学校をつくっていくために、まず人と人との関係をしっかりしなければいけないと、それにはコミュニケーションが大事なんだと。先生と生徒、先生と保護者、先生と地域の人、そのために基本になるのはあいさつをすることがコミュニケーションの始まりである。人との関係性をつくる始まりであるので、ぜひそれぞれの学校において、あいさつがきちんとできる学校をつくっていただきたい。

最後に、校長先生はどんな学校にしたいのか、どんな教育をしていきたいのか、校長先生としての思いをぜひ子どもたちに、保護者に、地域の人に、スクールカウンセラーに、学校コーディネーターに語ってほしい。去年話をしたから今年はいいのではなくて、人が変わるので、毎年、毎年工夫のある繰り返しをしていただきたいというお願いを学校現場にしてみました。教育委員会として、できるだけのことを話をしながら、学校現場の管理職である校長と連携を取りながら、教育行政を進めていきたいと思っています。以上が報告事項です。

小澤委員長

教育長からも報告がありましたけれども、学校現場だけでなく教育委員会と地域と連携し合って、教育委員会も一枚岩になってすばらしい学校づくり、地域づくりを24年度も進めていきたいと思いますので、皆さんよろしく願いいたします。

×××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××××

それでは、次回の会議の期日を決めたいと思います。5月24日（木）午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は森谷産業旭ビル4階、第1会議室において開催ということでいかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

小澤委員長

それでは、次回の会議は5月24日（木）午後3時から、場所は森谷産業旭ビル4階、第1会議室において開催いたします。

以上で、本日の公開による審議の日程はすべて終了いたしました。

午後3時27分 休憩